

平成29年度「鹿児島大学進取の精神チャレンジプログラム」募集要項

1. 進取の精神チャレンジプログラムとは

本プログラムは、鹿児島大学学生憲章（平成22年11月15日制定）の趣旨に則り、学生自らが企画・運営・実施する様々な活動の支援を通じて困難な課題に果敢に挑戦し、実践していくことによって鹿児島大学（以下「本学」という。）における進取の精神を継承することを目的としています。

地域貢献を標榜する大学として、学生の皆さんにも鹿児島県内自治体や企業などと連携した地域貢献活動を展開していただきたいと考え、昨年度、本プログラムに「地方創生活動部門」を追加しました。

まずは、皆さんが現在取り組んでいる活動や興味・関心のあることを切り口に企画し、本プログラムに応募してみませんか。意欲とアイデアさえあればOKです。採択されたプログラムには予算の範囲内で支援します。ぜひ、この機会にチャレンジしてみてください。

2. 募集企画

〈一般部門〉

募集テーマ	内 容
チャレンジ鹿児島大学	【大学の活性化】 (例) ・学内の環境改善（美化）活動 ・学内資源の利用促進活動 ・大学情報の発信 ・障がい学生の支援 ・大学グッズの開発 など 【国際交流】 (例) ・留学生との共同研究活動 など

〈地方創生活動部門〉

募集テーマ	内 容
まち・ひと・しごと創生	【鹿児島県内自治体の地域課題】 (例) ・魅力ある観光資源の発掘とPR戦略の提言 ・商店街の賑わい創出への支援 など 【鹿児島県内企業等の課題】 (例) ・製品の販売戦略の提言 など

※採択件数は、「一般部門」5件程度、「地方創生活動部門」5件程度を予定しています。

（参考）採択プログラム一覧

平成26年度

〈公募部門〉

- ・AIRA Peoples Collection（略称：APC）
- ・鹿児島大学ブランド創出【パッションボーイズ農園 学生経営プロジェクト】

〈自由部門〉

- ・大野の開拓魂 ～棒踊りの継承そして伝承へ～

平成27年度

〈公募部門〉

- ・図書館サポーターの活動によって、学生の図書館利用を活性化し、学びを深め、ものがたりのある、ものづくり ～『あいら』には『あい』がある～
- ・八重山高原星物語2015

〈自由部門〉

- ・咲いた！咲いた！プロジェクト“F”
- ・NHK学生ロボコン出場に向けた空気圧アクチュエータの開発
- ・IT革命 at 鹿児島 ～あっと驚くプログラミング言語～

平成28年度

〈一般部門〉

- ・協働・交流・連携する図書館サポーター活動
- ・鹿児島大学宇宙開発プロジェクト
- ・熊本地震被災地復興支援 ～ボランティアアツリズムで繋ぐ九州～
- ・鹿児島大学郡元キャンパス内植物園のパンフレット作成と利用促進
- ・鹿児島大学ノベルティ「Kホルダー」

〈地方創生活動部門〉

- ・“かごんまのよかとこ発信”プロジェクト
- ・鹿児島の魅力をPR動画で発信プロジェクト！
- ・八重山高原星物語2016
- ・大学生と徳之島小・中学生、高校生の交流ツアー ～島っ子に誇りを～
- ・鹿大×企業×地域「パッションボーイズ農園」～国際協力を目指して～
- ・薩摩トウガラシのブランド化
- ・ウミガメが種子島を盛り上げる
- ・鹿児島発！学生主導によるグローバル人材地元定着支援プログラム

3. 応募資格・条件等

■応募資格

本学の学部学生及び大学院生で、個人又はグループとします。
また、学生が主体であれば教職員と連携して応募することも可能です。

■応募条件

- ①卒業論文、卒業研究で取り組む内容のものは含みません。
- ②実施期間内に終了できる単年度企画とします。ただし、複数年を要する企画の継続申請も可能とします（継続理由を明記すること）が、次年度の予算を確約するものではありません。
- ③「地方創生活動部門」については、課題解決に向け、自治体等と協働して活動する企画とします。
- ④物品、施設等については、貸与（借用）を原則とします。（次項を参照）

■貸与可能物品（備品）の取扱い

貸与可能物品（備品）は、ノートパソコン(5台)、プリンター(1台)、ビデオカメラ(5台)、デジタルカメラ(4台)、カメラ用三脚(4脚)、タブレット(1台)、レーザーポインター(1個)、浴衣(10枚)。

大学の貸与物品以外の備品を購入した場合は、プログラム終了後速やかに大学に返却していただきます。

※備品とは、耐用年数が1年以上で、かつ、取得価額が概ね1万円以上の物品とします。

■支援予定額

1件につき上限20万円

■購入できないもの

上記の貸与可能物品（備品）、トロフィー、楯、金券・図書券等換金性の高いもの、お土産代、飲食代、自家用車のガソリン

4. 応募方法

所定の様式による企画書及び必要経費内訳書に必要事項を記入の上、6月23日（金）17時までに学生生活課に紙媒体とデータで提出してください（様式は本学ホームページからダウンロード可）。

5. 審査方法

- ①審査委員会を組織し、書類審査及びプレゼンテーションによる審査を行います。
- ②審査結果は、企画書に記載のメールアドレスに通知します。

6. 成果発表

本プログラムの成果は、別途成果発表会において報告し、優秀なプログラムは「表彰」を行います。

7. スケジュール(平成29年度)

◆応募受付期間	6月1日（木）～6月23日（金）
◆審査期間	6月26日（月）～7月21日（金）
◆結果発表	7月下旬
◆プログラム実施期間	採択後～1月末日
◆成果発表会	2月下旬予定

8. 問い合わせ先

〈一般部門〉学生部学生生活課学生企画係（共通教育棟1号館 1階）
専門職員 鮫島 TEL099-285-7320

〈地方創生活動部門〉研究推進部社会連携課（産学官連携推進センター棟1 2階）
課長代理 永徳 TEL099-285-3640